

東京の名湧水 57 選

◎湧水の保護と回復を目指して「東京の名湧水 57 選」を決定しました

湧水は、水路や、池、川などの水源となり、豊かな自然を育み、都民にうるおいと安らぎを与えるとともに、災害時の水供給源にもなる貴重な存在です。しかし、近年、湧水地が消失したり、湧水量の減少や水質の悪化など、湧水をとりまく環境が厳しい状況に向かっています。以前は、生活に密着した身近な存在であった湧水ですが、いま都民との距離が遠くなりつつあります。

そこで、東京都は、湧水に対して都民のみなさんに関心を持っていただくとともに、湧水の保護と回復を図るため、身近に触れることのできるものを対象として57か所の湧水を「東京の名湧水」として発表しました(平成15年1月)。これらの選定に当たっては、都内区市町村からの推薦をもとに都民のみなさんの推薦をいただき、水量や水質、その湧水にまつわる由来、あるいは周辺の景観などに優れている等の観点から「東京の名湧水選定委員会」において検討を重ね選定しています。みなさんが、湧水の保護に関心を持って、身近な湧水に足を運んでいただけたら幸いです。



旧六郷用水脇(大田区)



清正井(渋谷区)



目黒不動尊(目黒区)



清水山の森(練馬区)